

GREEN RADAR

Vol.508
2021

9

Contents

A-Policy【重点事業方針】

- ・生産販売部 果実課の取組み
- ・生産販売部 野菜花き課の取組み
- ・生産購買部 農業機械課の取組み
- ・生活部 生活課の取組み

A-Reports

- | | | | |
|-------------------------|----|--------------|----|
| ・「信州フラワーサマーフェスティバル」を開催！ | 7 | ・古往今来 | 11 |
| ・第42回信州肉牛県内産枝肉共励会開催される | 8 | ・今月のおすすめレシピ | 12 |
| ・スマート農業研修会を開催 | 8 | ・JA全農長野の事業現況 | 12 |
| ・しなの木で協賛ランチの提供を行いました | 9 | ・9月のラジオ番組表 | 12 |
| ・食育ランチを実施しました | 9 | ・編集後記 | 12 |
| ・新採用職員紹介 | 10 | | |



果実課

生産販売部 果実課の取組み

期待のブドウ新品種「クイーンルージュ®」デビュー

長野県オリジナル品種のブドウ「クイーンルージュ®」（Ⅱ表紙左下）が、高い注目度の中、今年デビューします。本県のブドウ販売については、ブドウ取扱実績推移（別表）にあるように、巨峰1強時代から、皮ごと種なし品種であるシャインマスカット、ナガノパールが登場を経て、平成23年を境に金額的に増加傾向に転じ、昨年は過去最高の取扱金額167億円を達成しました。このような状況の中で登場するのが、「クイーンルージュ®」です。今回は、その品種および生産販売における取組みについて、ご紹介したいと思います。

1. 品種の紹介

クイーンルージュ®は、長野県果樹試験場が「ユニコーン」に「シャインマスカット」を交配し育成した品種「長果G11」に、長野県が商標登録した商標名です。大きな特徴は、まず赤色に着色すること、そして種なしで糖度が高い上、皮ごと食べても歯切れが非常

に良いことです。収穫期は9月中旬から10月上旬頃で、県内各地で振興が進んでいます。

2. 生産における取組み

全農長野では、昨年より長野県と連携しながら収穫や出荷に向けた目合わせを実施し、品質・出荷基準の検討を重ねてまいりました。現状では、栽培地域・栽培方法による着色のバラつきがありますが、まずは、食味確保を最優先に出荷の徹底を図る、という部分に重点を置いています。

赤系皮ごと種なしブドウは、島根県の神紅、山梨県の甲斐ベリーフに続く第2のシャインマスカットになるべく、各県で産地化の競争が始まっています。本県は特にここ数年で、可能な限り全県レベルでの情報共有の場を設定しながら、関係者一丸となって品質レベルの向上に努めています。

3. 販売における取組み

クイーンルージュ®はすでに、一部の市場・販売先の方には知られ、試食

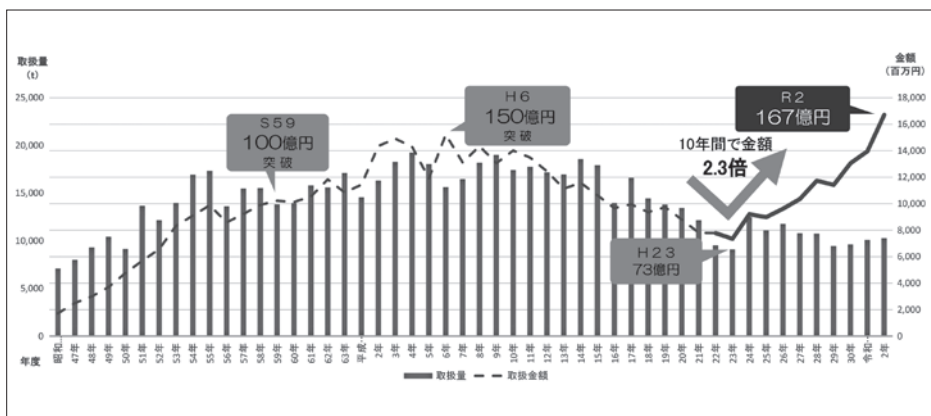
もしていただいています。関係者の期待値は非常に高いです。初年度においては、量が限られる中での最大のPR効果、を考えた場合、話題性をいかに作りだすことができるかが大きなカギとなります。

デビュー企画の一つとして、仲間関係者に向けた求評会を開催し、クイーンルージュ®の特徴をPRするとともに、市場関係者とは、販売開始に合わせたWEB販促会議を予定します。また、特にラジオに力を入れ、「ぶどう三姉妹®」や「9月23日長野県ぶどうの日」も絡めながら、県内外問わず数社のラジオ局のコーナー内において、著名人の試食やリスナープレゼントで取り上げてもらうことで、SNSでの2次訴求を狙っていきます。

二つ目には、果専門店やスイーツ業態など、SNSとの相性の良い業態へ力を入れていきます。すでにシャインマスカットは、果実というカテゴリーを超えて、スイーツのカテゴリーで高い

付加価値を得ているため、同じ手法でのブランディングを図っていきます（Ⅱ表紙中央下・スイーツ店での展開）。全農長野では「クイーンルージュ®」を末永く流通していくブランド力のある商品に育てていくために、栽培から販売に至るまでのコーディネート役をしっかりと担っていきたいと思います。

●長野県経済連・全農長野 ブドウ取扱実績推移



野菜花き課

生産販売部 野菜花き課の取組み

令和3年度の事業計画は、野菜事業589億5千万円、花き事業60億円、購買種苗事業8億2千万円であり、合計657億7千万円の事業計画の達成に向けて事業を推進しています。

1. 野菜事業の進捗状況

【生産販売状況】

春先は好天により圃場作業が順調に進みました。その後も高めの気温と適度な降雨により、各地区で生育が進みました。桜の開花は長野市で「3月23日」と気象庁の統計開始以降最速となり、各品目とも例年より早い出荷となりました。その後は低温や干ばつの影響で生育はやや停滞し、4月から5月は不安定な出荷となりました。梅雨入りは平年よりやや遅かったものの、降水量は昨年より少なく、その後の生育は順調に進みました。

このような状況の中、出荷最盛期に向けて、出荷計画に基づいた事前売り込み、企画投入を進めてきましたが、

コロナ禍の影響により末端消費の需要減少が相場にも影響を与えました。昨年の量販店は「巣ごもり需要」で伸張しましたが、今年は昨年ほどの勢いはなく、業務加工需要も「緊急事態宣言」や「まん延防止措置」の影響で人流が制限されたこともあり、外食を中心に低迷しました。一方、野菜の生育は順調で出荷量が増加し販売環境が悪化したため、ハクサイとレタス3品では7月から国の緊急需給調整事業の発動を実施し、価格浮上に努めました。

梅雨明け以降は猛暑の影響で作柄が悪化して出荷量が減少したこと、サラダ商材の需要が回復したこともありレタス類については発動を中止しましたが、ハクサイは猛暑の影響もあり末端消費が引き続き鈍く、事業を継続して価格浮上に努めました。

8月に入り各品目の作柄が再び回復したため、特別対策事業を活用しながら販売対策を進めています。

【野菜の重点推進事項】

(1) 生産者の手取り最大化に向けた販売力の強化

コロナ禍により、重点実需者との対面での商談が困難なためWeb商談を行い、定期的な販促企画の計画実施を進め、状況に応じて迅速な売価変更や特売企画を実施しています。また、実需者と連携した取組みとして、キムチ



業務用キュウリの圃場

(2) マーケティング情報に基づく生産販売提案の取組み強化

実需者要望、産地状況を考慮した取組みとして、規格の簡素化による業務用キュウリと壬生菜・ピーマンの生産拡大を進めています。業務用キュウリは春先の講習会や出荷目揃い会を開催



ジュース用トマトの圃場



信州フラワーサマーフェスティバル アレンジメントと県産花きの展示

消費宣伝活動では、一人一束運動や小売店・量販店での長野県フェアの開催、消費喚起対策として昨年に引き続きJR長野駅と松本駅で県産花きを展示しています。また今年度よりJA長野県ビルロビーにて県産花きの展示を



アルストロメリア講習会

重点実需者と複数産地・複数品目に 力の強化

例年7月下旬に予定していた夏の信州フラワーショーの代替イベントとして、「信州フラワーサマーフェスティバル」を開催しました。詳細は本誌7ページをご覧ください。

花育活動では、県外の小学校入学式での花束プレゼントやアウトレットパークでの親子フラワーアレンジメント教室を開き、将来的な需要拡大にも努めました。

行っています。

よる取引拡大、安定品質・数量の確保のための栽培講習会や情報交換会・出荷目揃い会を実施しました（コギク、トルコギキョウ、カーネーション、アルストロメリア、シャクヤク他）。

（2）マーケティング情報に基づく生産販売提案の取組み強化

長野県内での販売強化の取組みとして、県内大手生花加工会社との商談により県内主要量販店でのフェアを開催しました。今後とも出荷計画に基づき各所への提案を進めます。

（3）集出荷機能の強化と広域的利用体制の確立

広域共同販売体制の構築として、中信3JA合同でカーネーションの市場展示とフェアを開催しました。今後の共同販売体制に向けた検討協議を進めていきます。

また、アルストロメリアの県域での合同販売に向けて規格統一講習会を開催しました。今後は品目を拡大して同講習会を開催し、有利販売に向けた取組みを進めていきます。

コギクについては今後も新規栽培者の獲得を進め、栽培講習会の開催や生産サポートに取り組んでいます。

（4）物流対策・輸送効率化

中継利用・気付輸送の産地実態に合



ブロッコリーの規格統一試験

しました。大型生産法人への生産販売提案として、実需者と紐付けたスイートコーンの生産出荷の実施、ジューズ用トマトの異業種への栽培提案と関係者と連携した生産サポートに取り組んでいます。

（3）出荷機能の強化と広域的利用体制の確立

アスパラガスのバラ集荷対策として、JA関係者と協議をして進めてきたものの体制が整わず、春芽は断念せざる



JR長野駅の展示

を得ませんでした。今後も協議を続けます。

広域化に向けた規格統一の取組みとして、昨年から引き続きブロッコリーの県下統一規格に向けた試験を各地区で進めています。トータルコスト低減に向けて今後も関係者と協議検討を進め、輸送試験を実施していきます。

（4）物流対策・輸送効率化

販売流通企画課と将来的な長距離輸送に向けた取組み、包装資材課と段

ボールの規格統一によるコスト低減を目的としたピーマンの箱詰め・輸送試験を実施しました。双方とも産地事情や品目・輸送課題がありますが、関係者と協議をしながら今後も進めていきます。

2. 花き事業の進捗状況

〔生産販売状況〕

コロナ禍の影響により昨年の花き事業は大きく低迷しましたが、販売環境は全般的に回復傾向にあります。しかし依然として冠婚葬祭等の業務需要は低迷しています。

春先の生育は野菜同様、全国各産地の前進出荷により本県の出荷開始期の相場は堅調に推移しました。5月の物



JR松本駅の展示

日需要も注文が多く高値基調で推移しましたが、梅雨入り以降は曇天や緊急事態宣言の拡大による人流の制限、冠婚のキャンセル等により需要は低迷しました。

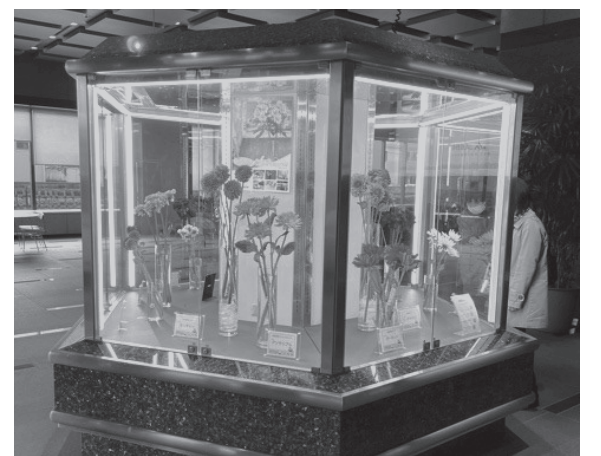
出荷量は天候に左右されて一進一退を繰り返す、不要期の6月は市場への入荷量が大きく増えず堅調な販売、その後、盆に向けての需要は高まったものの北海道などの高冷地からの出荷が本格化し相場への転嫁はあまり見えずに推移しましたが、昨年に比較すると現時点までは堅調な販売で推移しています。



県外量販店での県産花き合同展示会



わせた効率的輸送に向けた調査検討と輸送効率化に向けた段階別規格の見直し検討を実施します。



JA長野県ビル1階の展示

生産購買部

生産購買部
農業機械課の取組み

1. 低価格モデル農機の共同購入

昨年10月に発表された「第2弾共同購入トラクター（33馬力）」の供給拡大を進めます。第1弾同様、全国の生

産者からの意見を反映し開発された「第2弾共同購入トラクター」は、基本となるベース（馬力・車格）は同一とし、生産者個々のニーズに対応した

型式を選定（キャンビン・ハイスピード仕様等）いただくことで、生産者の営農規模と栽培品目の拡大を支援するトラクターとなっています。
3か年の取組みで累計110台の成約を目標とします。

2. 重点購買による県域推奨型式の機種拡大

平成28年より取組みを進めている

「県域推奨型式」は、現在7型式（トラクター2型式・畔草刈機1型式・管理機2型式・步行モア1型式・バッテリー動噴1型式）を推奨型式として位置づけ、推進しています。

県内の需要・流通実態に合った型式を設定し、県本部にて一括仕入れを行い購買メリットを創出することで、取組み開始以来、順調な販売実績となっています。

今年度も新たな機種設定に向け、JA中堅職員による選定会議を

開催し、取組みを進めます。

3. 中古農機の流通促進

豊富な中古農機需要にこえるため、「不用農機査定買取」に取り組むJAの拡大と、民間業者等を介した中古農機の確保を進めます。

あわせて、全農長野ホームページ内の中古機情報サイトを活用し、県内流通の拡大に取り組めます。

4. 最先端技術を活用したスマート農業関連機械への対応

省力化・規模拡大に向けたスマート農業関連機械の開発・普及に向け、行政・開発メーカー・生産振興部署との連携を進め、新たな技術の紹介・導入促進を図ります。

あわせて、JA職員向けの「農業用ドローン取扱研修会」を開催し、JAグループでの取り扱い拡大に向けた取組みを進めます。

5. 県域整備事業体制構想の策定

大型化・高性能化する農業機械の修理整備体制について、現状実態および将来的な需要予測を踏まえたうえで、「県域整備事業体制（将来構想）」の検討を進めます。

生活課

生活部生活課の取組み
新規事業「らくJAんお届け便」

JA全農長野生活課では、新規事業としてネットショップサービス「らくJAんお届け便」を開始します。

ご利用方法は、専用Webサイトから会員登録後、お買い物をお楽しみいただくと、宅急便で指定の住所へお届けする、という仕組みです。

新規会員登録をしていただきますと、サイト内のお買い物で利用できる500円分のポイントをもれなくプレゼントします。また、お買い上げ金額税込100円につき1ポイントが付与され、サイト内のお買い物で1ポイント1円分としてご利用いただけます。

取扱商品は「エーコープマーク品」や「㈱長野県A・コープオリジナル商品」を中心とした、加工食品、菓子、日用品、冷凍食品を約400品です。商品は順次拡大をしていく予定です。オープンを記念し9月1日(水)から10月31日(日)の間中は、「一部商品ポイント最大10倍セール」「LINE公式アカウントお友達登録キャンペーン」

「お得に送料無料キャンペーン」を実施しますのでぜひご利用ください。
コロナ禍で外出が敬遠される中、玄

日ブランドオープンです。皆様の「らくJAんお届け便」のご利用をお待ちしております。

組合員をはじめ一般の皆様にも幅広くエーコープマーク品を知っていただけるよう今後PR活動を強化していきます。
9月1日プレオープン、10月1

いつでもどこでも 簡単注文、自宅にお届け!

らくJAんお届け便

rakujan otodokebin JA全農長野

安全・安心にこだわるエーコープマーク品を中心に、加工食品、菓子、日用品、お米、冷凍食品をご自宅までお届けします。ご自宅や職場、外出先など、お好きな場所でお買い物を楽しまください。

LINEお友達登録で / 10月31日ご注文分まで何度でも使える

特典1 新規会員にご登録で初回のお買い物から使える!!
500pt プレゼント
お買い上げ金額100円(税込)につき1ポイント貯まります。貯まったポイントは1ポイント=1円としてご利用いただけます。

特典2 **100円OFFクーポンプレゼント**
お友達登録はこちら
お好きなキャンペーン情報等を随時お知らせします!

特典3 税込2,500円以上ご購入で10月31日ご注文分まで **送料無料**

らくJAんお届け便 3つのポイント

- 01 安全・安心のエーコープマーク品など多数品揃え
- 02 重いもの、かさばるものをご自宅までお届け
- 03 ホームページやLINEではお得なキャンペーン情報やエーコープマーク品のおすすめレシピ等を発信

利用方法

- 01 会員登録(無料)
- 02 らくJAんお届け便でのお買い物
※お支払い方法は、クレジットカードでのお支払いとなります。
- 03 ご自宅までお届け

詳しくは「らくJAんお届け便」で検索!
ホームページはこちら!
<https://rakujan-otodokebin.com/>

商品ラインナップ 随時追加予定
加工食品 菓子 日用品 お米 冷凍食品

お問い合わせ JA全農長野 生活部生活課 ☎026-236-2257 (受付時間/9:00~17:00 土日祝日除く) ✉zz_nn_takuhi@zennoh.or.jp

らくJAんお届け便
LINE公式アカウント

お友達登録は
こちらから↓↓



「信州フラワーサマーフェスティバル」を開催！

全農長野花き専門委員会は7月21日(水)と22日(木・祝)の2日間、「信州フラワーサマーフェスティバル」を開催しました(Ⅱ表紙上)。これは、「信州フラワーショーサマーセレクション」の中止に伴う代替イベントとして実施したものです。

J R長野駅の東西連絡通路で、輪ギクやカーネーション、トルコギキョウ、アルストロメリアなど、旬の県産花き100点以上と、長野県や長野県生花商業協同組合との連携により、県産花きを使ったフラワーアレンジメントを展示しました。また、駅ビルMIDORI長野店との連携により、店舗入口に県産花きを使った大型装花も展示。夏の花が長野駅周辺を彩り、暑い中にもかかわらず大勢の来場者や通行客が足を止めて写真撮影をするなど、楽しんでいました。

また、長野市や長野市教育委員会の協力により市内の公立小学校へ事前にイベント告知を行ったこともあり、夏休み中の小学生や親子連れが多数訪れ、新たな世代へのPRもできました。



MIDORI長野店入口の大型装花



品種の特徴などを説明(オンラインイベント)



生花店によるデモンストレーション(オンラインイベント)

このほかにも同時開催イベントとして、生花卸売市場の(株)大田花き、(株)なにわ花いちばでの品種展示、生花店のランドフローラ3店舗(新宿周辺)での展示・PR販売を実施。これらすべての様子をネットで見ながら、生産者へYouTubeライブ配信によるオンラインイベントも実施するという、新

たな試みにも挑戦しました。オンラインイベントの中では、両市場の社長より「花の需要動向の変化と今後の展望」をテーマに話を伺い、産地での情報共有・発信方法の一つとすることができました。

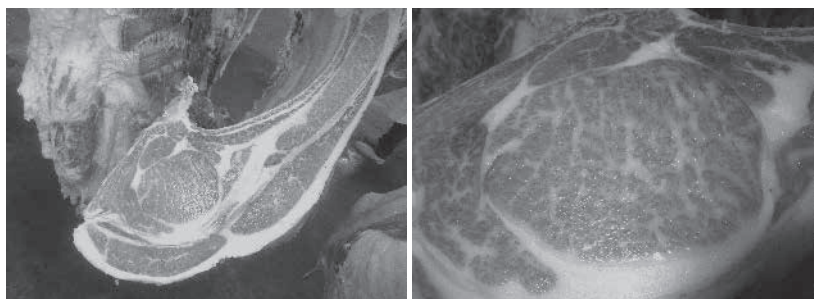
第42回信州肉牛県内産枝肉共励会開催される

生まれも育ちも長野県産の和牛をPR

8月3日(火)、大阪市食肉市場(株)において「第42回信州和牛県内産枝肉共励会」が開催されました。今年は遅い梅雨明けとなり、本格的な和牛需要が高まる大阪で、生まれも育ちも長野県産の和牛33頭を出品上場しました。「信

州和牛」の中でも、オレイン酸値の評価を取り入れた「信州プレミアム牛肉」は、購買者からも「信ブレ」の愛称で呼ばれて多くの購買者から注目を集めており、この日も大勢の購買者の方が来場しました。セリ販売に先立ち枝肉の審査も行われ、最優秀賞にはJA信州うえだの竹内徳雄さんの去勢牛が選ばれました。枝肉重量は578・0kg、ロース芯面積114平方cmと十分な大きさで、霜降り度合いを示すBMSナンバーは12と最高の評価でした。出品牛のうち4等級以上の比率が100%、5等級については64%と優秀な枝肉が揃い、出品牛全てが「信州プレミアム牛肉」に認定され、市場関係者からも高い評価を頂きました。

今後畜産課では、更なる「信州プレミアム牛肉」の認知度向上を図り、市場での有利販売による生産者手取り最大化を目指して、販売促進対策を実施していきます。



第42回信州和牛県内産枝肉共励会 入賞者

賞	J A・農協名	生産者	性別
最優秀賞1席	信州うえだ	竹内 徳雄	去勢
優秀賞	南信越農協	中原 洋	去勢
〃	松本ハイランド	竹淵 洋平	去勢
優良賞	ながの	中澤 秀一	去勢
〃	全農長野	三岳牧場	去勢
素牛生産者賞	長野八ヶ岳	栗田 茂	

共励会成績

種性別	平均枝肉重量	平均単価
和牛去勢	565.9kg	2,662 円
和牛雌	475.1kg	2,522 円

スマート農業研修会を開催

(中信支部各専門部会) 農家組合員に向け商品知識を習得



アシストスーツ「Every」

生産資材 事業推進協議会 肥料農薬専門部会・農機専門部会(いづれも中信支部)は、7月28日(水)安曇野市三郷のリンゴ園場にて「スマート農業研修会」を開催しました。

昨今、農家組合員の方からスマート農業関連機械の問い合わせが増えていることから、対象者を中信地区JAの農機担当者、資材担当者、営農技術員に広げ、両専門部会の合同活動として実施しました。

研修した機械は、完全自動のロボット草刈機「オートモア」、完全無人化で農薬散布や運搬を行う農業用無人車「R150」、アシストスーツ「Every」・「ラフニエ」・試作段階ではありますがニーズの高い「電動運搬カート」

の4品目で、いずれも果樹園における作業の省力化につながり、今後の普及効果が期待される商品です。当日は猛暑の中でありながら20名のJA担当者に参加いただき、熱心に商品の特性や推進ポイントを確認いただきました。

今回の研修会は、果樹関連機械に絞り、対象をJA担当者に限定しましたが、急速なスマート農業の普及を考慮し、対象を農家組合員の皆様まで広げた研修の場の必要性を確認しました。この研修会を契機にJAグループの各部門が一体となったスマート農業の拡大に取り組みます。



ロボット草刈機「オートモア」



農薬散布や運搬を行う農業用無人車「R150」

新採用職員紹介

令和3年度の新採用職員18名を順次ご紹介します

【南信事業所 生産販売課 駒井 悠人】

はじめまして。南信事業所生産販売課の駒井悠人と申します。出身は、松本市です。東京の大学では化学を専攻し、日々研究に追われていました。趣味はサッカー観戦で、松本山雅の試合の時は応援に行っています。

祖父母がリンゴとスイカを生産しているの、小さい頃から農業が身近なものでした。生産者側の気持ちも取り入れながら、長野県農業の生産基盤強化に努めていきたいです。皆さん、ご指導のほどよろしくお願いします。



アスパラの
ように
グングン
成長します!?

【南信事業所 生活課 酒井 達也】

はじめまして。南信事業所生活課の酒井達也と申します。

出身は長野市です。趣味は美味しいお店探しで、最近は南信地区を開拓中です。また、コロナ禍以前は日本各地を旅して、各地の名産物を食べ歩いていた。

仕事では石油業務を担当しています。入会する以前はガソリンスタンドに入る機会が少なかったため、知識不足を実感していますが、少しでも早く戦力となれるように頑張っていきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。



いっぱい食べて
頑張ります!

【南信事業所 営農資材課 小松 陸】

はじめまして、南信事業所営農資材課の小松陸と申します。出身は伊那市です。

私事ですが、7月からゴルフを始めました。初めは球に当てることもままならず、少し面白くありませんでした。ですが、趣味は何?と聞かれた時に「ゴルフです」と言いたくて練習は続けています。その甲斐あってか最近少し面白くなってきました。

仕事においても、まだまだ未熟で面白さを感じる余裕ありませんが、精一杯取り組み、面白さを見つけていきたいと思っています。よろしくお願いいたします。



趣味は
ゴルフです

【中信事業所 生産販売課 垣内 岳】

こんにちは。生産販売課の垣内岳と申します。身長175cm体重60kg前後、血液型O型rh+、兎年、山羊座右利き（時々左）、鳩胸撫肩です。

入会理由は石川佳純選手が好きだからです。勝利した時の健気なジャンプに無邪気な笑顔、試合中の真剣な眼差し、いつ見ても可愛い石川選手のためなら何でもします。きゅんです。業務では右も左も前も後ろも分かりませんが、粉骨碎身の覚悟で働きますのでよろしくお願いいたします。



入会后
2ヵ月目の
笑顔

しなの木で 協賛ランチの提供を行いました

J A全農長野は、J A長野県ビル13階の「食堂しなの木」にて、信州産農産物を使った協賛ランチの提供を始めました。協賛ランチは、信州産農産物を使ったメニュー提案により、家庭での消費喚起を図ると共に、「国際果実野菜年2021」オフィシャルサポーターとして、果実や野菜、きのこを毎日の食生活に取り入れる重要性を発信するため、(株)きさい旬と協賛しメニュー開発を進めました。

6月は、9日(水)が「きのこのキーマカレー」



と「ズッキーニとエノキタケのマリネ」、23日(水)が「風さやか米とブナシメジたっぷりの信州産SPF豚の焼肉定食」を提供しました。



7月は、14日(水)が「サラダビュッフェ(レタス・ハクサイ・セルリー)」、28日(水)が「ナメコとエノキタケの冷し蕎麦、おにぎり付き」を提供しました。



8月は、18日(水)が「リッポ(シナノリップ)」、25日(水)が「サラダビュッフェ(ハクサイ・レタス類・キャベツ)」を提供しました。

今後は、3月まで月2回のペースで実施する予定です。

食育ランチを 実施しました

J A全農長野は、信州大学生協食堂にて、信州産農産物を使った食育メニューの提供と、「国際果実野菜年2021」オフィシャルサポーターとして、果実や野菜、きのこを毎日の食生活に取り入れる重要性を発信しました。食育ランチは、長野県生



食育メニューを味わう学生

活協同組合連合会と信州大学生協同組合と協賛しメニュー開発を進め、7月13日(火)と14日(水)は県内4カ所にて「白菜サラダ」と「エリンギの胡麻和え」、7月27日(火)から30日(金)は県内5カ所にて「きのこのカレー」と「レタスサラダ」を提供しました。また、10月中下旬に「米」と「果実」による食育メニューの提供を計画しています。



メニューを紹介する入口のパネル

JA全農長野の事業現況▶
令和3年度7月末部門別実績表 (単位：百万円、%)

区分	部門	実績	計画比	前年比
野菜種苗センター		101	113	114
生産振興部計		101	113	114
米	穀	6,278	109	91
果	実	2,847	119	114
野菜花き		19,613	88	95
きのこ		4,336	88	85
営業		3,633	88	96
生産販売部計		36,708	93	95
包装資材		2,334	88	97
生産資材		3,581	109	95
農業機械		2,490	106	69
施設住宅		1,793	103	82
生産購買部計		10,198	102	85
畜産		4,227	103	117
三岳牧場		80	97	88
SPF繁殖センター		101	99	96
酪農		6,230	105	105
ハケ岳牧場		79	93	110
畜産酪農部計		10,716	104	109
燃料・ホームエネルギー		7,820	122	133
SS協同経営		2,261	114	97
生活		3,137	101	99
生活部計		13,219	115	117
長野県本部計		70,942	99	98

(内部販売高含む)

お詫びと訂正

本誌8月号(Vol.507)6ページ「グループ会社が定時株主総会・通常総会を開催」に掲載しました表の、株式会社全農長野計算センターに誤りがありました。読者及び関係者の皆様にご迷惑をお掛けしましたこととお詫びいたします。
正しくは以下のとおりです。

(誤)	会社・法人名	役職	氏名
	株式会社全農長野計算センター	代表取締役社長	沖村 俊彦
(正)	会社・法人名	役職	氏名
	株式会社全農長野計算センター	代表取締役社長	沖村 俊彦
		使用人兼務取締役(企画管理部長)	小林 健彦

さて新型コロナウイルス感染症については、第5波が到来し、終わりの見えない状況が続いております。感染力が強いと言われるデルタ株に置き換わりも進む中で、これまで経験したことのない感染拡大となっています。あらためて新型コロナウイルスの恐ろしさを感じております。ワクチン接種という明るい光もすぐそこまで見えてきましたが、気を緩めることなく、基本的な感染防止対策」の徹底を行ってまいりたいと思います。(一)



今月のおすすめレシピ

白菜とブロッコリーと卵のさつと炒め



■材料(2人分)

- ・白菜……………150g
- ・ブロッコリー………60g
- ・卵……………2個
- ・マヨネーズ………小さじ1
- ・塩……………少々
- ・胡椒……………少々
- ・オリーブオイル………大さじ1
- ・顆粒コンソメ………小さじ1

■作り方

- ①白菜は長さ4cm、幅7mmに切ります。ブロッコリーは小房に分けてレンジ600Wで2分加熱します。
- ②卵を溶き、マヨネーズ、塩、胡椒を加えて混ぜます。
- ③熱したフライパンにオリーブオイル大さじ1/2を入れ、②を加えて半熟状のスクランブルエッグを作り、一度取り出します。
- ④③のフライパンに残りのオリーブオイルを入れて白菜を炒め、少ししんなりしたらブロッコリー、顆粒コンソメ、③を戻し入れてさつと炒めます。

9月のラジオ番組表▶

放送日時	放送局	番組名	放送内容(予定)
9/22(水) 11:50	SBC ラジオ	坂ちゃんの ずくだせえぶりでい内 「暮らしの応援団」	果実課

編集後記

コロナ禍で行われたオリンピックも終わり、パラリンピックが始まりました。

「ばたばたと忙しい日々が続く中、気が付けば『食欲の秋』『読書の秋』…など秋はもうそこまできております。

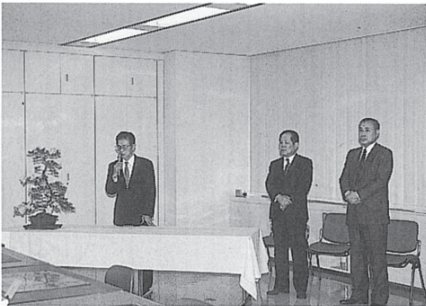
食欲の秋といえば「りん」「ぶどう」「なし」などの果物や「新米」など美味しい物が目白押しです。その中でも毎年楽しみにしている秋を代表する食べ物に「秋刀魚」があります。この時期に獲れるものは、「新秋刀魚」と呼ばれ、口先が黄色く、頭の上が膨らんで、全体がまるまるとしたものは脂がのつています。刺身もよいですが、新米と食べる焼き秋刀魚は格別です。(こ数年は海水温上昇等の影響により不漁が続いて価格が上がり高級魚?になりつつありますが、「初入荷」そして「大漁」の聲が待ち遠しい今日この頃です。

さて新型コロナウイルス感染症については、第5波が到来し、終わりの見えない状況が続いております。感染力が強いと言われ

古往今来

平成元年 長野県経済連10大ニュース

★新執行体制の発足
第四十一回農協大会で決議された「広域新農協体制に対応した県連体制・機能の整備」に基づき、共通県連執行体制が六月にスタートし、併せて本会の新常勤役員体制が堀内会長理事(再)、田口副会長理事(再)、奥村専務理事(再)、中澤常務理事(再)のもとに発足した。



新任のあいさつをする新常勤役員

★果実六〇〇億円、花き一〇〇億円を達成
果実は、凍霜害の影響を受けながらも史上二度目の六〇〇億円を、花は生産拡大、共販率向上により念願の一〇〇億円をそれぞれ達成できる見通しとなった。

★青果物出荷情報システムが稼働
青果物販売強化と業務合理化を目指した出荷情報システムが六月に稼働した。産地情報をオンラインで市場に提供する画期的システムであり、有利販売に大きく貢献するものと期待される。



青果物出荷情報システム稼働

★きのこ扱高五〇〇億円を突破
えのきだけは純白系に、やまびこほんしめじは宝一号菌に品種移行し、品質向上と消費拡大により扱高五〇〇億円突破が確実となった。

★畜産総合情報(リフ) ネットワークシステム稼働
畜産農家のファックスと本会ホストコンピュータをオンラインで結ぶ畜産総合情報ネットワークシステムが十二月稼働した。畜産物販売情報、素畜情報、経営分析等がスピーディに提供でき、畜産農家は大きな期待を寄せている。

★銘柄豚の販売スタート
消費者ニーズに応えるとともに系統養豚事業強化のため銘柄豚を開発し、七月より販売を開始した。

生産から販売までマニュアル化した差別化商品であり、グルメ豚、信州風味豚、立科山麓豚、黒豚、野豚など七千頭の供給がされた。



畜産総合情報ネットワークシステム

★B B肥料の銘柄拡大
地域生産振興に呼応し、低コスト・高品質生産を目指す有機入肥料の開発と地域銘柄の拡大が進み、果樹を中心に化成肥料からの切り替えがはかれた。

★石油類取扱四〇万kl突破
長野県農協給油所整備近代化構想に基づき給油所施設の近代化、大型化、総合化を促進するとともに取扱体制を強化し、石油類取扱量が四〇万klの大会を突破した。

★NASシステムが本格稼働
昨年九月のEOSに続いて本年三月にPOSが稼働、生活購買事業の基盤強化、魅力ある店舗づくりに向けてNASシステムの本格スタートとなった。

13

▶次号は、1992年(平成4年)の石油類年間取扱高50万キロリットルを達成した記事と、1994年(平成6年)の酪連と合併した記事を掲載します。

いつでも
どこでも

簡単注文、自宅に



お届け!

らくJAんお届け便

rakujan otodokebin



JA全農長野



安全・安心にこだわるエコープマーク品を中心に、
加工食品、菓子、日用品、お米、冷凍食品をご自宅までお届けします。
ご自宅や職場、外出先など、お好きな場所でお買い物をお楽しみください。



特典

1

新規会員にご登録で
初回のお買い物から使える!!

500pt
プレゼント

お買い上げ金額100円(税込)につき1ポイント貯まります。
貯まったポイントは**1ポイント=1円**として
ご利用いただけます。

特典

2

LINEお友達登録で

10月31日ご注文分まで何度でも使える

100円OFFクーポン
プレゼント

お得なキャンペーン情報等を
随時お知らせします!



お友達
登録は
こちら

10月31日
ご注文分まで

税込2,500円以上ご購入で

送料無料

特典

3

らくJAん
お届け便
3つの
ポイント

01

安全・安心の
エコープマーク品
など 多数品揃え

02

重いもの、
かさばるものを
ご自宅までお届け

03

ホームページや
LINEでは**お得な**
キャンペーン情報や
エコープマーク品の
おすすめレシピ等を
発信

らくJAんお届け便

rakujan otodokebin

利用方法

01

会員登録(無料)



02

らくJAんお届け便で
お買い物



※お支払い方法は、クレジットカードでの
お支払いとなります。

03

ご自宅までお届け



詳しくは **らくJAんお届け便** で検索!

ホーム
ページは



こちら!

<https://rakujan-otodokebin.com/>

商品
ラインナップ

随時追加予定

加工食品

菓子

日用品

お米

冷凍
食品

お問い合わせ

JA全農長野 生活部 生活課



026-236-2257

(受付時間/9:00~17:00 土日祝日除く)



zz_nn_takuhai@zennoh.or.jp



光と風と水のハーモニー

JA全農長野



JA 全農長野ホームページ..... <https://www.nn.zennoh.or.jp>

インターネットで産地直送「JA タウン」..... <https://www.ja-town.com>

